

**課題：大学が持つスポーツ人材育成機能、スポーツ資源（部活動指導者、学生・教員、スポーツ施設）は、大きな潜在力を有している。一方で、アメリカのような大学スポーツ先進国と比較して、十分に活かされてはいない**

## 検討会議 概要

### 5つのターゲット

- ① 大学トップ層への理解の醸成  
・大学スポーツの潜在力についての認識を国公立大学長へ浸透させる
- ② 大学スポーツの収益力の向上  
・大学スポーツ活動の収益拡大に関する制度的課題の把握・検討
- ③ スポーツ教育、スポーツ研究の充実  
・カリキュラム、研究の充実（スポーツボランティア、障害者スポーツの支援、生涯スポーツ促進等を含む）
- ④ 学生アスリートのデュアルキャリア支援  
・部活動をする学生への学習・キャリア支援の充実
- ⑤ 大学スポーツの地域貢献  
・大学スポーツを核とした地域活性化、人材・施設活用

### 勉強会メンバー

大臣  
スポーツ庁長官  
スポーツ庁次長  
高等教育局長  
科学技術・学術政策局長  
安西大学体育連合会長  
五神東京大学総長  
松下鹿屋体育大学学長  
松浪全国体育スポーツ系大学協議会会長  
蒲島熊本県知事・東京大学名誉教授

### スケジュール

- 4月28日：第一回      ○ 6月20日：第三回  
○ 5月30日：第二回      ○ 8月 1日：第四回
- ⇒秋以降も議論を継続し、次期スポーツ基本計画へ反映。